



2019年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年2月14日

上場会社名 デンヨー株式会社

上場取引所 東

コード番号 6517 URL <http://www.denyo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白鳥 昌一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員管理部門長 (氏名) 兎澤 俊哉

TEL 03-6861-1111

四半期報告書提出予定日 2019年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	39,982	10.5	2,651	1.0	2,945	3.3	1,947	7.2
2018年3月期第3四半期	36,198	2.8	2,678	0.9	2,852	1.3	1,816	0.0

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 776百万円 (75.0%) 2018年3月期第3四半期 3,103百万円 (664.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	91.88	
2018年3月期第3四半期	85.51	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	72,450	55,385	73.5
2018年3月期	72,210	56,132	74.9

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 53,258百万円 2018年3月期 54,066百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		15.00		25.00	40.00
2019年3月期		20.00			
2019年3月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,700	5.0	4,600	17.9	4,900	17.0	3,200	15.9	150.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期3Q	22,859,660 株	2018年3月期	22,859,660 株
期末自己株式数	2019年3月期3Q	1,906,463 株	2018年3月期	1,617,052 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期3Q	21,195,433 株	2018年3月期3Q	21,240,231 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載の業績予想には発表日現在の将来に関する前提・見直し・計画に基づく予測が含まれており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
(1) 製品区分別の販売実績	8
(2) 地域別販売実績	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、堅調な企業収益や雇用・所得環境の改善が続くなど緩やかな回復基調で推移しました。一方、世界経済は、米国経済は緩やかな拡大基調にあり、アジア経済も全体としては底堅く推移しましたが、米中の貿易摩擦や中国経済の減速など先行きに不透明感が高まりました。

当社グループを取り巻く事業環境は、国内においては、首都圏再開発工事や東京五輪関連工事など建設需要は堅調に推移し、海外においては、米国市場の需要が好調に推移しましたが、アジア市場及び中近東市場の回復に遅れが見られました。

このような状況の中、当社グループといたしましては、新製品のPR活動や販売キャンペーンなど拡販に努めるとともに、原価低減活動に注力してまいりました結果、売上高399億82百万円（前年同期比10.5%増）、営業利益26億51百万円（同1.0%減）、経常利益29億45百万円（同3.3%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益19億47百万円（同7.2%増）となりました。

セグメント別概況は次のとおりです。

(日 本)

日本では、国内向けは、堅調な建設需要を背景に、大手レンタル会社を中心に可搬形発電機や溶接機の出荷が増加し、また、海外向けは、米国向けに発電機の輸出が増加したことから、売上高291億7百万円（前年同期比7.7%増）、営業利益13億51百万円（同5.7%増）となりました。

(アメリカ)

アメリカは、好調な景気を背景に、レンタル市場向けに発電機の出荷が増加したことから、売上高78億39百万円（同30.6%増）となりました。一方で、原材料価格の上昇などにより、営業利益6億53百万円（同10.3%減）となりました。

(アジア)

アジアは、前年好調であった香港のインフラ整備工事向けに発電機の需要が減少したことから、売上高25億35百万円（同12.8%減）となりました。一方で、売上原価率の改善もあり、営業利益4億46百万円（同57.5%増）となりました。

(欧 州)

欧州は、本年1月から始まった新しい排出ガス規制開始前の駆け込み需要もあり、売上高5億円（同82.2%増）、営業利益21百万円（同132.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、482億63百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億25百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加9億96百万円や、原材料及び貯蔵品の増加22億52百万円などによるものであります。

固定資産は、241億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億86百万円減少いたしました。これは主に、保有株式の評価替等による投資有価証券の減少16億66百万円などによるものであります。

この結果、資産合計は、724億50百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億39百万円増加いたしました。

(負債)

流動負債は、137億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億2百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加17億89百万円などによるものであります。

固定負債は、33億42百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億15百万円減少いたしました。これは主に、保有株式の評価替等による繰延税金負債の減少4億34百万円などによるものであります。

この結果、負債合計は、170億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億87百万円増加いたしました。

(純資産)

純資産は、553億85百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億47百万円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上19億47百万円や、その他の包括利益累計額の減少12億72百万円、配当金の支払9億94百万円や、自己株式の取得5億円などによるものであります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.4ポイント低下し、73.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、首都圏の再開発工事のほか、各地の災害復旧工事や防災関連工事など国内の建設需要は堅調に推移し、米国市場も好調に推移するものと期待できる一方で、米中の貿易摩擦の動向など予断を許さない状況は続くもの予想されます。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、中期経営計画「Denyo2020」の各種施策を着実に実行してまいります。

通期業績予想につきましては、2018年5月10日に公表いたしました予想から変更はしておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,870	14,867
受取手形及び売掛金	21,479	20,352
有価証券	999	999
商品及び製品	5,254	4,534
仕掛品	1,184	1,559
原材料及び貯蔵品	3,312	5,564
その他	242	389
貸倒引当金	△6	△5
流動資産合計	46,337	48,263
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,121	6,871
機械装置及び運搬具(純額)	1,789	1,752
土地	4,841	4,836
建設仮勘定	197	653
その他(純額)	196	176
有形固定資産合計	14,147	14,289
無形固定資産	471	389
投資その他の資産		
投資有価証券	10,822	9,155
その他	436	356
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	11,253	9,507
固定資産合計	25,872	24,186
資産合計	72,210	72,450

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,554	11,344
短期借入金	210	210
未払費用	595	755
未払法人税等	473	149
賞与引当金	648	379
役員賞与引当金	74	54
製品保証引当金	108	108
その他	655	720
流動負債合計	12,319	13,722
固定負債		
長期借入金	1,062	1,109
繰延税金負債	1,877	1,442
退職給付に係る負債	486	469
その他	330	320
固定負債合計	3,757	3,342
負債合計	16,077	17,064
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,954	1,954
資本剰余金	1,779	1,779
利益剰余金	46,620	47,573
自己株式	△1,621	△2,109
株主資本合計	48,733	49,198
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,617	3,519
為替換算調整勘定	756	571
退職給付に係る調整累計額	△40	△30
その他の包括利益累計額合計	5,332	4,060
非支配株主持分	2,066	2,127
純資産合計	56,132	55,385
負債純資産合計	72,210	72,450

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	36,198	39,982
売上原価	27,393	30,842
売上総利益	8,805	9,140
販売費及び一般管理費	6,127	6,488
営業利益	2,678	2,651
営業外収益		
受取利息	25	30
受取配当金	125	150
受取家賃	51	62
持分法による投資利益	46	47
為替差益	—	16
その他	24	47
営業外収益合計	272	354
営業外費用		
支払利息	37	32
売上割引	14	16
為替差損	31	—
その他	15	12
営業外費用合計	98	61
経常利益	2,852	2,945
特別利益		
固定資産売却益	1	0
投資有価証券売却益	1	3
特別利益合計	2	4
特別損失		
固定資産処分損	1	3
減損損失	—	107
投資有価証券売却損	—	1
特別損失合計	1	112
税金等調整前四半期純利益	2,853	2,836
法人税、住民税及び事業税	768	692
法人税等調整額	162	50
法人税等合計	930	743
四半期純利益	1,922	2,093
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,816	1,947
非支配株主に帰属する四半期純利益	106	145
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,477	△1,097
為替換算調整勘定	△298	△228
退職給付に係る調整額	△1	10
持分法適用会社に対する持分相当額	3	△0
その他の包括利益合計	1,181	△1,317
四半期包括利益	3,103	776
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,026	674
非支配株主に係る四半期包括利益	77	101

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	27,016	6,001	2,906	274	36,198	—	36,198
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,452	216	2,508	2	5,180	△5,180	—
計	29,468	6,217	5,415	277	41,379	△5,180	36,198
セグメント利益(営業利益)	1,278	729	283	9	2,300	377	2,678

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	29,107	7,839	2,535	500	39,982	—	39,982
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,344	249	2,671	2	6,269	△6,269	—
計	32,451	8,089	5,207	503	46,251	△6,269	39,982
セグメント利益(営業利益)	1,351	653	446	21	2,473	177	2,651

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産にかかる重要な減損損失)

「日本」セグメントにおいて、廃止・解体処分を決定した寮について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失として計上しております。なお、当該減損損失の計上額は当第3四半期連結累計期間において107百万円であります。

3. 補足情報

(1) 製品区分別の販売実績

(単位：百万円)

製品区分の名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	増減	前期比 (%)
発電機関連	27,577	31,223	3,645	13.2
溶接機関連	3,775	3,746	△29	△0.8
コンプレッサ関連	737	862	125	17.0
その他	4,108	4,150	41	1.0
合計	36,198	39,982	3,783	10.5

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 地域別の販売実績

(単位：百万円)

地域の名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	増減	前期比 (%)
日本	22,593	24,322	1,728	7.7
アメリカ	7,351	10,163	2,812	38.3
アジア	4,331	3,883	△447	△10.3
その他	1,922	1,612	△309	△16.1
合計	36,198	39,982	3,783	10.5

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。